

News & Schedule | information

長崎原爆病院での開催行事やイベントをご紹介します。

News

2024. 1
○1月4日(木)
仕事初め式
○1月14日(日)
日赤長崎県支部こころのケア研修会
○1月24日(水)
NASHIM韓国ブラジル医師
受け入れ研修
○1月27日(土)~28日(日)
九州・沖縄ブロックDMAT実動訓練
2024. 2
○2月7日(水)
健康教室「心房細動教室」
○2月21日(水)
健康教室「動脈硬化教室」
2024. 3
○3月2日(土)
市民公開講座 がんフォーラム
○3月9日(土)
日赤長崎原爆病院 第2回大規模災害訓練

Schedule

2024. 4
○4月1日(月)
辞令交付式
○4月1日(月)~4月4日(木)
新規採用職員研修会
○4月10日(水)
健康教室「動脈硬化教室」
○4月17日(水)
健康教室「心不全教室」
2024. 5
○5月8日(水)
健康教室「高血圧教室」
○5月26日(日)
赤十字ふれあいフェスタ(浜の町)
○5月18日(土)~19日(日)
九州ブロック赤十字病院
職員親善スポーツ大会(長崎)
○5月21日(火)
ANAすずらん贈呈式
○5月22日(水)
健康教室「心房細動教室」



日本赤十字社長崎原爆病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

【病院の基本方針】

1. 安全で良質な医療を提供します
2. 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
3. がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
4. 医療連携を促進し、地域医療に貢献します
5. 積極的に災害救護活動を行います
6. 人間性豊かな医療人の育成に努めます

【患者さんの権利と責務】

患者さんの権利

1. 個人の尊厳が保たれ、良質な医療を公平に受ける権利があります。(医療を受ける権利)
2. 病状や診断、予後、治療方法などについて、わかりやすい説明を受ける権利があります。(知る権利)
3. 病状や治療方法、予後などについて十分な説明を受けたうえで、治療や検査を受けるか否かを決定する権利があります。(自己決定の権利)
4. 主治医以外の他の医療機関の医師に相談する権利があります。(セカンドオピニオンの権利)
5. プライバシーや個人情報が守られる権利があります。(プライバシー・個人情報保護の権利)

患者さんの責務と病院からのお願い

1. 自身の健康に関する正確な情報を医師・看護師など医療従事者にお伝えください。(診療情報提供の義務)
2. 医師・看護師など医療従事者の説明を理解するよう努め、治療にご協力ください。治療方針に疑問がある場合は、遠慮なくご相談ください。(診療協力の義務)
3. すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、病院の規則を守り、暴言・暴力・セクハラ・診療の妨げとなる迷惑行為等はしないでください。(規則を守る義務・迷惑行為の禁止)
4. 適切な医療が維持されるように、医療費を滞滞なくお支払いください。(医療費支払いの義務)
5. 医療人の育成のための教育や、高度の医療を提供するための臨床研究に、可能な限りご協力ください。(医療人育成教育と臨床研究への協力)

ながさき

日本赤十字社 長崎原爆病院広報ペーパー

ほっとクロス

HOT CROSS NAGASAKI



日本赤十字社
Japanese Red Cross

VOL.12
2024

ホッと安心
ホットな気持ちで
情報をクロス!



白木峰高原の菜の花と桜

HOT NEWS



- ・ 鶴崎副院長就任のご挨拶
- ・ 腎臓内科が増えました
- ・ 新任医師のご紹介
- ・ 能登半島地震支援と大規模災害訓練の実施!
- ・ 手術支援ロボット「Da Vinci (ダヴィンチ) Xi」が導入されました!

鶴崎副院長就任のご挨拶



つるさき としふみ
鶴崎 俊文 副院長

2024年4月より副院長を拝命致しました鶴崎俊文（つるさき としふみ）と申します。2001年からの5年間と、2008年から現在までの併せて21年間の期間、自分の医師人生の大半を、当院で勤務してきました。その間、泌尿器科医として、泌尿器癌や前立腺肥大症などの疾患を中心に、地域の医療機関の皆様や当院のスタッフに支えられ、どうか診療を行ってまいりました。

今後は、患者の皆様、地域の医療機関の皆様にとって、安心・安全で、より信頼される病院を目指し、新たな決意をもって専心職務に精励する所存であります。どうか宜しくお願い致します。

腎臓内科が増えました

腎臓内科 露木 智久

長崎原爆病院の常勤医師として勤務させていただきます露木智久と申します。当院の理念に「人道・博愛の赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供すること」とあり、自分の目指すべき理想の医療と思えます。

慢性腎臓病は実に8人に1人と、新たな国民病といわれるようになりました。当院はがん診療の拠点病院であり、悪性腫瘍や抗がん剤に伴う腎機能障害を持たれている患者様が多くいらっしゃると思います。そのような患者様に適切な治療を提供できるよう精一杯診療していこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



新任医師のご紹介

放射線治療科
消化器内科
消化器外科
消化器外科（肝胆膵外科）
整形外科
糖尿病・内分泌内科
呼吸器内科
消化器内科
腎臓内科
呼吸器外科
耳鼻咽喉科
呼吸器内科
消化器内科
リウマチ・膠原病内科
消化器外科
皮膚科
泌尿器科

部長
副部長
副部長
副部長
副部長
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師
医師

山崎 拓也
森 智崇
濱田 聖暁
小山 正三朗
原田 将太
渡部 誠也
森 麻耶子
柿添 麻由子
露木 智久
板倉 彩
吉田 翔
塚本 祐生
小笠原 俊輔
谷川 舞
長田 翔斗
樋口 実里
小室 里沙

能登半島地震支援と大規模災害訓練の実施！

- 1/1発災「能登半島地震」への対応
日赤病院としての使命を果たすべく、職員派遣を行っています。発災当初から、穴水総合病院への支援として看護師2名を、七尾市の避難所支援として医師・看護師等8名を派遣する等、現在も派遣活動を継続しています。被災地の一日も早い復興を願いつつ、赤十字全社を挙げての対応活動を続けてまいります。
- 3/9(土)「大規模災害訓練」の実施
長崎市内で震度6の地震が起きたと想定し、傷病者役に県立大学看護学生を招き、職員は、医師・看護師等約200名が参加しての実践的な訓練を実施しました。正面玄関前に設置したトリアージエリアで、傷病者の重症度を判定し、怪我の程度に合わせた適切な医療連携を確認することができました。
災害が激甚化、頻回化、多様化している昨今ですが、備えを怠らず、いざのときに信頼していただけるよう活動を推進してまいります。



能登半島地震での派遣活動の様子



大規模災害訓練の様子



手術支援ロボット「Da Vinci (ダヴィンチ)Xi」が導入されました！

泌尿器科部長 鶴崎 俊文

昨年末、県内6施設目となる手術支援ロボット（ダヴィンチXi）が当院に設置されました。医師、看護師、臨床工学技士などでチームを結成し、トレーニングを重ねて、2024年1月24日に第1例目の手術（ロボット支援前立腺全摘除術）を行いました。その後症例を重ねており、特に大きなトラブルもなく順調な滑り出しです。

この機器は、以前より行っている鏡視下手術（腹腔鏡下手術・胸腔鏡下手術など）の特長を活かし、ロボット機能を付加したことで、従来不可能とされていた角度からの視野の確保と、鉗子の自在で細密な動きを可能にしたものです。

今後は、泌尿器科は前立腺癌だけでなく、腎癌、膀胱癌の手術への導入を計画しており、また消化器外科など他科も逐次ロボット支援手術を導入する予定です。

